

# Make your style.

あらゆるシーンにフィットするプロモーション

## Touch ACT!<sup>®</sup>



### 店頭広告の新しいカタチ。

—— ショーウィンドウが、インタラクティブに ——

# Concept



## ショーウィンドウを インタラクティブなデジタルサイネージに。

### 目指したものは「来店促進」

店舗の前を歩く人々が、ショーウィンドウに目を向け、タッチをする。  
映像や静止画をデジタル化するだけでは、ユーザに十分な訴求が出来ない、そんなニーズから生まれたのが、「Touch ACT!」です。



### 映像とタッチで訴求

#### 求めるものが見つかる「可能性」を印象付ける

映像によるアテンション、店頭でのタッチによる興味喚起を経て、来店までの導線をつくりだします。  
「TouchACT!」のコンセプトである「来店促進」のカタチを、ユーザーの行動パターンにあてはめることで、効果を最大化します。

#### ユーザーの来店までの行動パターン



1 店頭での映像放映で、ユーザーの足を止めさせます。

2 自ら情報を検索することで、より強い興味付けにつながります。

3 期待感を持った見込み顧客を来店まで導きます。

**Point**

- コンセプト
- ターゲット
- 行動パターン

効果を測定しにくいといわれているデジタルサイネージですが、上記3点を明確にすることで有効性を最大化します。

## 特殊静電容量方式を採用

人が発する静電気を感知する特殊なフィルムを店内側に貼ることで、ショーウィンドウ越しにインタラクティブな広告放映を可能にしました。

### ○ タッチシートラインナップ

設置環境に合わせ、最適なサイズを御提案いたします。



W: 701mm x H: 396mm

～



W: 2,388mm x H: 1,345mm

## 短時間で魅せるユーザビリティ

複雑な機能をつけると、ユーザが途中で検索を止めてしまうこともあります。また、検索結果まで辿り着いても、求めている回答がなかった場合は、ユーザは落胆し、来店していただけません。複雑な検索は、せっかくのお客様を逃がすことになりかねません。



### 店頭で立ち止まる時間

- 興味を示す内容で約40秒
- 興味を示さない内容で約15秒

タッチをする際には  
15秒～1分程度

「Touch ACT!」ログデータより



限られた時間内に階層の深い複雑な検索をさせるのではなく、好みの商品がある“可能性”という情報を与えることが重要。

## ○ UIサンプル (アプリケーションは、ご要望に合わせてご提案致します)

### ① 不動産トップページ



タッチをしていない状態で表示されるページです。映像の放映と、おすすめ物件の画像が表示されます。

### ② 不動産物件ページ



画像を中心に、物件の詳細情報を見ることができます。

### ③ ネイルトップページ



おすすめのデザイン画像が表示されます。

### ④ ネイルデザイン検索ページ



キーワードによるデザイン検索ページもご用意することが可能です。

# Digital Signage

## 映像広告の増加 – 市場規模の更なる拡大 –

マーケティング&コンサルティングの株式会社富士キメラ総研は、2014年5月に「デジタルサイネージ」の国内市場の調査報告を発表しています。

その調査報告の内容として、2020年予測の国内デジタルサイネージ市場は12年比3.1倍の2,520億円。デジタルサイネージ広告については同7.5倍の1,600億円とされています。デジタルサイネージは、現在もさまざまな業態、シーンで有効に利用されており、更なる普及が進むと予測されています。あらゆるシーンで大きな影響力を発揮するデジタル・サイネージは、更に普及が進みます。

■国内デジタルサイネージ市場

	12年	前年比	20年予測	12年比
システム販売 / 構築	471億円	107.5%	590億円	125.3%
コンテンツ制作 / 配信サービス	138億円	116.0%	330億円	2.4倍
デジタルサイネージ広告	214億円	116.9%	1,600億円	7.5倍
合計	822億円	111.1%	2,520億円	3.1倍

■国内デジタルサイネージ広告市場

	12年	前年比	20年予測	12年比
ビルボード (屋外ビジョン)	65億円	118.2%	120億円	184.6%
交通広告	107億円	118.9%	590億円	5.5倍
インスタメディア他	42億円	110.5%	890億円	21.2倍
合計	214億円	116.9%	1,600億円	7.5倍

富士キメラ総研調べ



## 映像広告に求められる要素

### 高いストップング・パワー

デジタル・サイネージに目を止める時間・・・

- 興味を示す内容で約40秒
- 興味を示さない内容で約15秒

限られた時間の中で、  
商品を魅力的に「魅せる」

### エンドユーザの行動喚起を促す

デジタル・サイネージの視聴後・・・

- 4割弱が関心を持つ
- 関心を持ったユーザの半数が行動に移す

情報を「リアル」に  
変換する



# 利用シーン

## Scene 1 ショーウィンドウでデジタルサイネージ

### ○ 屋外向け広告



店頭のショーウィンドウをタッチパネルとしてご利用いただけます。

## Scene 2 展示会・イベントでのプロモーション

### ○ 屋内向け広告



室内でのイベントや、ショールーム内でのプロモーションツールとしても、有効にご利用いただけます。

※設置方法は環境に応じてご提案致します。

# ログデータと解析

## ログデータの解析による、店頭見込み顧客のマーケティング分析

TouchACT!は、ほぼ全てのアプリケーションにログデータの閲覧機能を搭載しています。ご要望に合わせて、取得データ、出力データをカスタマイズ致します。



上記のデータは、水曜日が定休日の不動産店舗で測定した数値をグラフ化したものです。

平日では、定休日である水曜日にタッチ数が多いことから、店舗が稼働していない休日にも、十分な訴求効果のあるプロモーションができていることが分析されました。



時間帯別データでは、20時以降にタッチ数の増加が見られます。

定休日と同様に、店舗が閉店した後の時間においても、見込み顧客に対するPR効果を生み出していることが確認できました。

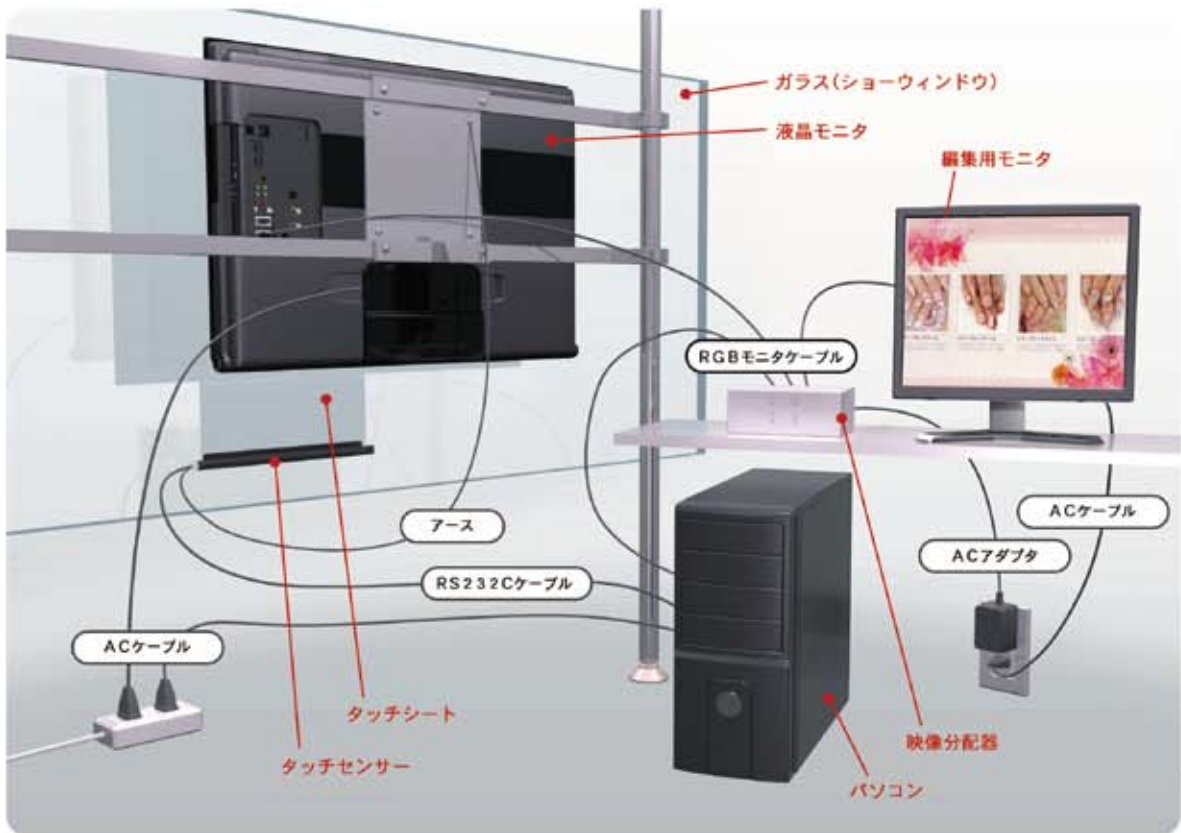
不動産店舗における実例ログデータ

# System

## ハードウェアと設置方法

「Touch ACT!」をローカル環境でご利用される場合の設置例です。

### ○ 設置構成図



### ○ 設置機器

- タッチシート
- 液晶モニタ (表示、編集)
- パソコン

### ○ 設置工事 (ショーウィンドウ設置の場合)

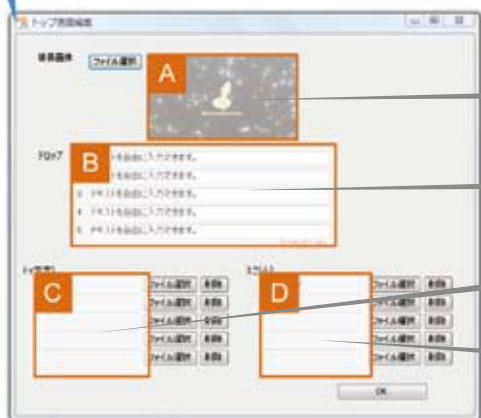
1. 窓ガラスの清掃
2. シート張り込み作業
3. 液晶モニタ設置
4. パソコン設置
5. 配線
6. 起動テスト
7. 使用方法の説明

※システム構成、環境により、設置機器、設置方法は変動致します。

# ソフトウェア管理画面 —不動産向け事例—

表示する情報を作成するためのソフトウェア(CMS)は、初めて操作する方にも簡単にご利用いただけるよう構築致します。

## トップページ編集画面



### アイキャッチに重要な動画を最大10種類登録可能

A 背景画像の選択

背景の画像を設定します。

B テキスト欄

テロップで流れるテキストを設定します。

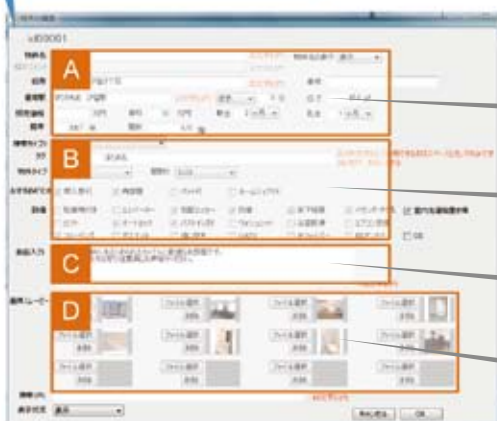
C 動画設定欄(大枠)

放映される動画を設定します。

D 動画設定欄(小枠)

放映される動画を設定します。

## 物件ページ編集画面



### 簡単操作を追及した物件登録

A 詳細情報入力欄

物件情報を入力します。

B 検索カテゴリ・キーワード設定欄

物件が検索されるキーワードを設定します。

C 自由入力欄

テキスト欄に表示されるコメントを入力します。

D 画像・動画欄

表示される画像、動画を登録します。

## キーワード・カテゴリ編集画面



### 自由に設定できるカテゴリ、キーワードを最大20種類登録可能

A カテゴリ設定欄

検索カテゴリを入力します。

B キーワード(タグ)欄

検索キーワードを選択します。

※画面は不動産向けのもので、ご要望に応じて構築、開発致します。

# ソフトウェア動作環境

「Touch ACT!」システムを起動させるための推奨環境となります。

OS	Microsoft Windows 7
CPU	Intel Core i5 以上
メモリ	2GB 以上
HDの容量	500GB以上
映像出力	HDMI、VGA
シリアルポート	USBポート、RS232C など
ネットワーク環境	光回線

上記は一般的なハードウェア、ソフトウェアにおける推奨環境であり、仕様などにより変更されます。

Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。

## Touch ACT!<sup>®</sup>

「Touch ACT!」は株式会社インターディメンションズの登録商標です。


### 安全に関するご注意

商品を安全にお使いいただくために、ご使用の際には必ず各機材の取り扱い説明書をお読みください。  
ご不明な点や故障の疑いがある場合は指定の販売会社までご連絡ください。

- サービス内容及び仕様等は、予告無く変更する場合がございます。
- 設置イメージやディスプレイ画面等は実際の商品と異なる場合がございます。
- 当パンフレットの掲載写真、イメージ等を無断で使用することは禁じております。

ご要望に応じて最適なソリューションをご提案します。お気軽にご相談ください。

▶▶ お問い合わせ先

 03-6809-3788



株式会社インターディメンションズ

〒108-0014 東京都港区芝 5-33-7 徳栄ビル 8F

FAX : 03-6809-3800

<http://www.interdim.co.jp>